

p e p p e c r a m n i d n y t

1999年

釜山国際映画祭オープニング

2000年

カンヌ国際映画祭・監督週間



モントリオール世界映画祭

バンクーバー国際映画祭

カルロヴィ・ヴァリ国際映画祭

もう戻れない、  
失われてしまった時・・・

祝イ・チャンドン韓国文化観光部長官就任記念

# ペパーミント・キャンディー

監督・原作・脚本／イ・チャンドン

出演／ソル・ギョング、ムン・ソリ、キム・ヨジン

1999年／日本・韓国合作／2時間9分／カラー／35mm／ドルビーSR

NHK・韓国共同制作作品

制作／EAST FILM & NHK

製作／ミョン・ケナム、上田信

撮影／キム・ヒョング

美術／パク・イルヒョン

音楽／イ・ジェジン

提供／NHKエンタープライズ21

配給／アップリンク <http://www.uplink.co.jp/>

7/5(土)より  
レイト&  
モーニングショー

主催／シネ・ヌーヴォ 後援／大阪ソウル会



Ciné Nouveau

# 祝イ・チャンドン韓国文化観光部長官就任記念

『ペパーミント・キャンディー』1999年/日本・韓国/129分  
 ◎原作・監督・脚本:イ・チャンドン ◎撮影:キム・ヒョング ◎出演:ソル・ギョング、ムン・ソリ、キム・ヨジン

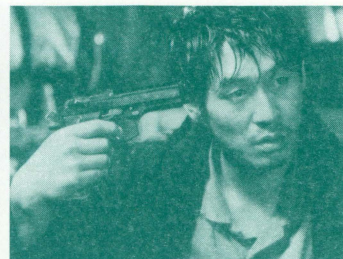
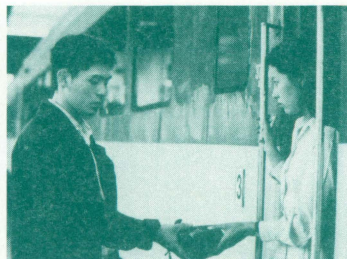
## 49歳、映画監督が文化部長官に!

過去に3本の映画しか発表していない新進監督イ・チャンドン(李滄東)氏が、ノムヒョン(盧武鉉)政権下、新しい文化観光部長官(日本で言えば文化庁長官)にこの2月末、就任!なんと1954年4月生まれの49歳!!最新作『オアシス』では、2002年ベネチア映画祭監督賞を受賞。まさに現役バリバリ、油が乗り切った映画監督が長官に抜擢されたのだ!お隣の国・韓国のこの快挙に大きな敬意と熱い拍手を贈りたい!!自国映画・文化を育成しようとするスクリーンクォータ制(年間、映画館は90日以上、自国映画の上映が義務付けられる\*)をアメリカからの外圧に屈せず先頭で戦った映画人がイ・チャンドン氏である。ノムヒョン大統領から厚い信頼を受け、自国文化の育成に取り組むイ・チャンドン長官。この快挙を祝して、監督第2作『ペパーミント・キャンディー』を上映する。

※2002年現在の数字です。

## 時を遡り描いた傑作!!

教師、小説家として出発したイ・チャンドン氏は、97年の監督デビュー作『グリーンフィッシュ』(ハン・ソッキュ主演)で注目された。99年に日本のNHKと共同製作して完成したのが本作。韓国の日本文化開放後に両国が最初に取り組んだ記念すべき作品。現在、そして3日前、5年前、12年前、15年前、19年前、20年前と、過去に遡っていく斬新な構成、辿り着いたのはあの光州事件…。明らかにされる主人公の個人史と韓国の歴史が重なり合って描かれる見事な傑作。希望に燃えていた青春時代から、あまりに失った時間の大切さ!痛恨な思いを込めて描き出した問題作、必見!!



## なんという…なんという…映画。

はっかの粒が発火しながら1000個、身体中を貫いた。

心の歯車につまった小石をひとつずつ取り除くと、残されるものは初恋。

生きることは痛い。痛ましい。

人生を逆さに見ると、こんなにも切ない。

キム・ヨンホ、君の痛みが伝わってくる。……………松本 隆(作詞家)

◆物語◆ これはある男の人生を20年にわたって遡る、切ない物語である。何もかも失ったキム・ヨンホがすべてを捨てる決意をした時、彼の脳裏に色々な思い出が甦る。5年前、自ら放棄してしまった家庭。15年前、互いに想いを寄せながらも、別れを決意した初恋の人スニムへの愛。純粋な青年だった彼の人生を狂わせたものは何だったのか?

一人の男の人生を通して、韓国の政治情勢も冷静に見すえながら、選ばなかったことで失ってしまった大切な時間の一つひとつ辿っていく。輝く未来を信じ、初めて恋しい人と心を通わせた20歳のあの日には、もう二度と戻れない……。

# 7/5(土)よりレイト&モーニングショー!

7/5(土)~11(金)レイト **PM.8:30(終10:40)**

7/12(土)~18(金)モーニング **AM.10:15(終12:30)**

■当日券のみ/  
 一般1300円、  
 大・高・中・シニア1000円

地下鉄中央線「九条駅」6番出口徒歩3分  
**シネ・ヌーヴォ**  
**TEL.06-6582-1416**  
 (シネ・ヌーヴォのホームページ)アドレス  
<http://terra.zone.ne.jp/cinenouveau/>

